

# わが家の台風タイムライン



## 何となく感じる異変

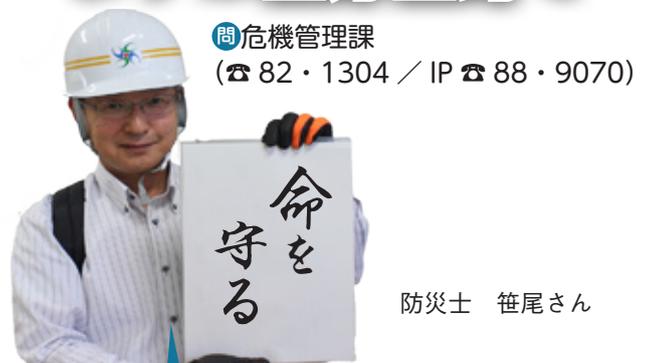
近ごろ「観測史上初」「観測史上最大」「統計史上初」といった気象における様々な記録が更新されています。昨年の例を挙げると、統計史上初、東北地方の太平洋側、岩手県大船渡市に上陸し、大きな被害を及ぼした8月の台風10号。また、北海道への3つの台風上陸は観測史上初めてのことでした。

全国に約1,300か所設置されているアメダス（地域気象観測システム）のうち1,000地点での過去40年間の観測データによれば大雨は年々増加傾向にあります。

大雨だけではなくありません。昨年の夏は非常に暑かったと感じませんでしたか？

アメダス大宇陀観測所のデータによれば、昨年7月と8月の気温30度以上の真夏日は47日を観測。過去10年間の真夏日の平均は39.7日で、比較すると差は歴然です。

そこで、今回の特集では、**日常生活の中に防災・減災に役立つ行動・知識・備え**などを見つけ、実践していく「生活防災」を提唱します。



**災** 害発生時に自らを守り、犠牲者を出さない取り組みを日常生活の中で少しずつ実践していきましょう。

**災** 害に遭われた方がよく「想定外」だが「今まで経験した事がない」とか「過去にこのような災害は無かった」、「まさかこの地域で災害が発生するとは」などの事をおっしゃいます。災害は、「いつ、どこで、どの様に発生するか・・・」わかりません。

**毎** 年、台風や大雨などの気象災害が発生し、犠牲者が出ています。これらが、台風シーズンです。

**さ** あ！みなさん、ご一緒に災害への備え「生活防災」を考え実践しましょう！

## ■知識や情報は命綱■

市では、火災や気象、災害情報の他に、不審者情報などの防犯情報を発信する「宇陀市安全・安心メール」を配信しています。

このメールでは、みなさんにいち早く災害の備えをしてもらうよう、気象警報や避難情報などの防災情報を発信しています。

その他にも、「防災無線」や「うだチャン」、「ホームページ・フェイスブック」など、様々な方法で情報を発信します。

宇陀市 安全・安心メール [検索](#)



登録方法が分からなかったら、気軽に危機管理課へお尋ねください。



雨の強さって基準があるのを知ってる？

時間雨量 mm	予報用語	イメージ	想定される 災害状況
10～20	やや強い雨	ザーザー降る	長く続く場合は要注意
20～30	強い雨	どしゃ降り	側溝や小川があふれる
30～40	激しい雨	バケツをひっくり返したように降る	山崩れ・崖崩れの危険 危険区域では避難準備が必要
50～80	非常に激しい雨	滝のように降る	マンホールから噴き出す 土石流の危険
80～	猛烈な雨	息苦しくなるような圧迫感	大規模災害の危険 嚴重警戒が必要

雨が降り始めたら、台風が北上してきたら、“情報確認”！



市からの防災情報、各防災情報へのリンク  
安全・安心メールや緊急速報メール、災害伝言サービスの情報

宇陀市 防災・安心 [検索](#)



雨量や台風の進路、天気予報など

気象庁 気象警報 / 台風情報 [検索](#)



市内河川の水位と雨量の状況

国土交通省 川の防災情報 [検索](#)



ズバリ、**自助とは備えること！**  
非常時に必要な情報って何だろう？

## 情報収集が基本！

情報収集は**自助の第一歩**  
**安全・安心メール**  
ぜひ登録を！



宇陀市消防団女性部

日頃から、みなさんが心がけなければならぬのは、まず情報収集。これは、**自助の基本**です！



ラジオも大事

基本はテレビと  
気象庁のホームページ！

特に、大雨シーズンや台風の発生中は、どの情報源を一番参考にするべきか？ 自分たちの地域の状況に合わせて、事前に調べておくことも重要です。

宇陀市では  
災害情報をこれでゲット！

ホームページやフェイスブックはスマホでも見れます



宇陀市安全安心メール



災害時、サイレンが鳴ればまず、うだチャンを！



緊急時には、生放送やテロップで情報を発信します

## ■自分たちの身の回りは安全？■

この度、おおうだ南部地区まち協で作成されたリーフレット【**わが家のカルテ**】は、「住んでいる家は安全か」「どんな被害が想定されるか」といった、それぞれの家の特徴や家族との緊急連絡方法などを再確認するもので、関戸自治会オリジナルの【**非常時にそなえて月1回確認しましょう**】は、「懐中電灯や電池」など、万が一に備えて点検するもの。

これらを地域の【**防災マップ**】と合わせて日常生活の一部と位置づけることで、生活防災の意識を持つ大事な意味があります。

### 時々、家の周りを散歩しよう！

散歩を通して、地域の危険箇所や避難経路の確認のほか、AEDの設置場所などを覚えましょう！

まず、個々に防災意識を持つことですね。そして、みんなで安全にどう避難するのか？ そういった時にこそ組織が大事だと思います。



住民の方に安全に避難してもらおうことを第一に！ 地域を把握し、避難誘導を万全にしよう！

## ■ハザードマップを確認しよう！■

『土砂災害（特別）警戒区域』と『浸水危険箇所』という言葉を知っていますか？

市では、市全域を対象に洪水・土砂災害用、地震用と2種類ハザードマップ(被害予測地図)を作成し、ホームページなどで公開しています。

自宅が、警戒区域内や浸水想定区域内にある場合は、早めの避難を心がけましょう。

宇陀市 ハザードマップ 検索



各々の自助の意識が集まってこそ、共助が育ちます。こうして、地域防災力が向上するのです。

万が一に備え、同居家族以外の緊急連絡先を把握することが非常に重要です。

## わが家、わがまちを知ろう！

この訓練が、地域内でのコミュニケーションの機会になりました。まずは、意識づけができたと思います。



今回、まち協では市防災訓練と連携した「おおうだ南部地区いっせい防災訓練」を行いました。

関戸自治会 中野会長



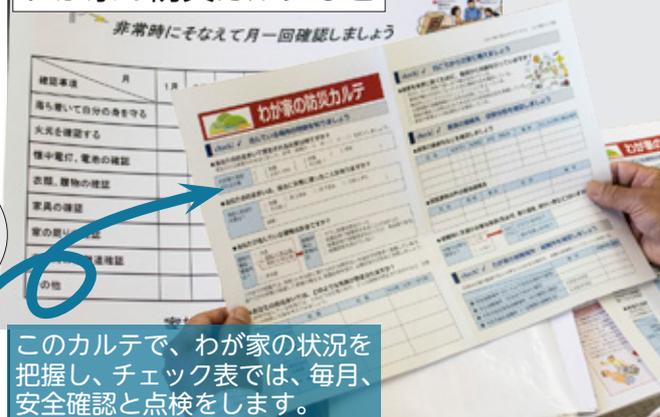
以前、自分たちの地域を細かく調べ、災害時に安全に避難すること、災害になりやすい場所を知る目的でマップ作りを行いました。



### 地域防災マップ

こうして、地域の様々な情報が詰まった防災マップは、今後地域での災害対応において強力なアイテムとなります。

### わが家の防災カルテなど



このカルテで、わが家の状況を把握し、チェック表では、毎月、安全確認と点検をします。

特集

市政トピックス

うだぢから

まちのわだい

みんなで子育て

病院・ウェルネス

お知らせ

掲示板

うだちゃん

## ■台風が発生した時点から避難へのカウントダウンが！■

台風上陸の恐れが発表されてからの24時間、**どう備えるか？ここが安全？それとも危険？を自らで判断**したり、気象警報などが発表された場合、避難情報が発令された場合の**避難の判断と行動が命を守る鍵**になります。

## ■次の場合は、すぐに避難を！■

- ①市からの**避難勧告**などが発令された場合
- ②土砂災害ハザード区域内で「**土砂災害警戒情報**」が発表された場合
- ③大雨などにより普段と異なる状況（山鳴り、小石が落ちてくる、異様な匂いなど）に気づいた場合など

## ■避難情報の名称が変わりました！■

昨年8月の台風10号では、岩手県岩泉町で川のはん濫被害がありました。当時、同町では「避難準備情報」が出されたのですが、意味が伝わらず高齢者施設から多数の犠牲者を出しました。このことを受けて、集中豪雨などの災害時に避難に時間を要する人の早期避難を促すため、名称が変更となりました。

変更前	変更後
避難準備情報	避難準備・高齢者等避難開始
避難勧告	避難勧告 ※変更なし
避難指示	避難指示（緊急）

切迫度	発令種別 (避難情報)	避難行動 (あなたがとるべき行動)
低い	避難準備 高齢者等避難開始	<ul style="list-style-type: none"> <li>○非常時持出し品の用意など、いつでも避難できるよう準備を呼びかけています。</li> <li>○高齢者、病人、障がい者など、避難行動要支援者の方は、支援者とともに早めの避難を開始してください。</li> </ul>
	避難勧告	<ul style="list-style-type: none"> <li>○被害が予想される住民に対して避難を呼びかけています。避難を開始してください。</li> </ul>
高い	避難指示（緊急）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○避難中の方は、確実に避難を完了してください。</li> <li>○避難していない方はただちに避難所へ向かってください。</li> <li>○避難の時間的余裕がない場合は、生命を守る最低限の行動をしてください。</li> </ul>



## 判断！早めの避難行動！

避難情報が発令されたということは、実際に危険が迫ってくるということ！  
家の戸締りや避難袋を準備して！

土砂災害警戒区域などのハザード区域内にいる人は、避難情報（避難準備・高齢者等避難開始）発令の段階から、自主的に避難してください。



# ■宇陀市いっせい地震訓練実施■

～その時、行政ができること～



- 1 まず、低く
- 2 頭を守り
- 3 動かない

事前にシェイクアウト訓練の動画をうだチャンなどで公開しました

この訓練では、時間ごとに発生する様々な事態に行政がどう対処すべきかを実践し、その効果や課題、問題点などを検証しました。

実際に、市役所会議室での災害対策本部の開設をはじめ、防災無線やうだチャン、インターネットなどの情報ツールの活用、現場班は各現場に出動し本部からの指示による実演訓練を、また市内30か所の指定緊急避難場所では、避難所班が施設を開所し、本部との情報伝達などの行動訓練を行いました。

市では、大地震を想定し、行政機関、地域住民が連携して災害復旧対応ができるよう、災害対策本部および避難所の開設訓練を実施しました。



市内各所でも様々な形で防災訓練が実施されました。

## 宇陀市の防災力アップを目指して！

5月28日、宇陀市防災訓練を実施しました

**地震発生!!**



名張断層を震源とする震度6強の直下型地震の発生を想定



訓練では、災対本部をはじめ全庁体制で役割実演を行いました。



これまでの訓練で、各自の対応力も向上し、一歩ずつ前進してきました。



宇陀市消防団長

予想のつかない災害に対応できる力を磨くための訓練を重ねていきたい。



桜井警察署 宇陀分庁舎所長

全ての電源が切れたり、破損などでデジタル機器が使えないときに、どう対処するのか課題。



宇陀消防署警防課長

本当の災害時、様々な状況で人数が揃わないことも想定できる。そういった場合のシミュレーションも必要。



公助には、限界があります。自助や共助でできること、公助でできないことを認識することが大事！



訓練では、優先して行うべき対応の判断能力を養いました。

## ■災害時はコミュニティ防災■

市の「避難行動要支援者避難支援制度」では、災害時などの場合に、助けを必要とする高齢者や障がい者などの方々に対して安否確認、避難の支援を行っています。

この制度は、支援を必要とされる方から登録された「ご自身の体調」や「家の間取り」「避難を支援する方の連絡先」などの情報を台帳化します。その情報を地域や関係機関と共有することで、いざという時だけでなく、日頃からの声かけなど、近隣の方の協力により、地域みんなが安全安心に暮らせるよう役立てられます。

### 支援を必要とされる方は事前の登録が必要です

次に当てはまる在宅の方が対象です

- 要介護認定3～5を受けている方
- 身体障害者手帳1・2級を所持する方（心臓、じん臓機能障害のみで該当する者は除く）
- 療育手帳Aを所持する方
- 精神障害者保健福祉手帳1・2級を所持する単身世帯の方
- 市の生活支援を受けている難病患者

※上記に該当しない方でも避難することに支援の必要がある方は対象となります。

## ■「守り」＝「守られ」■

この取り組みを有効に進めるには、みなさんが日頃から地域内で積極的なコミュニケーションを図ることが大切です。

「お互いさま」の精神で日頃から顔の見える関係を築くことで、互いに地域の中で見守り、見守られることができます。災害時には一緒に避難するなど、共助の精神「支え合い」に基づく地域活動の一つとして、この取り組みへのご参加とご協力をお願いします。



## NARA Shake Out!

災害に強い奈良県へ～ナラ・シェイクアウト

7/10 (月)  
AM10:30

奈良県いっせい地震行動訓練  
1分間の安全確保行動を!

市内の学校や事業所などでも実践されます!!



## 顔の見える関係「支え合い」で守る

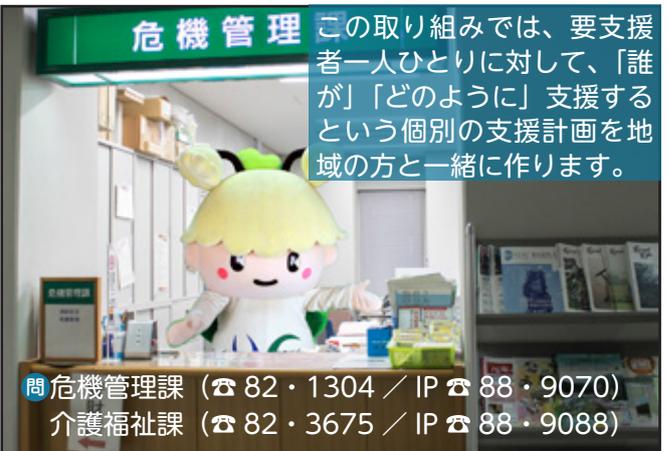
何よりもまずは自分自身が、また隣近所同士で共に「命を守る」という意識を持つことが重要です。



市では、災害時に自力での避難が困難な方が、地域での助け合いのもと安全に避難することができるよう「避難行動要支援者支援制度」を設けています。

### 危機管理

この取り組みでは、要支援者一人ひとりに対して、「誰が」「どのように」支援するという個別の支援計画を地域の方と一緒に作ります。



問 危機管理課 (☎ 82・1304 / IP ☎ 88・9070)  
介護福祉課 (☎ 82・3675 / IP ☎ 88・9088)



地域の誰が避難をしているのか？他に助けを待っている人はいないか？地域内でのネットワークが重要です

日頃からのコミュニケーションが大事だね



特集

市政トピックス

うだぢから

まちのわだい

みんな子育て

病院・ウェルネス

お知らせ

掲示板

うだちゃん